

研究課題名：空間経済分析枠組の再構築

～効果的な地域活性化策を創造する～ 政策投資効果の予測に使える新手法の構築



たかやま ゆうき

氏名：高山 雄貴

所属機関：東京工業

大学

役職：教授

専門領域：土木工学

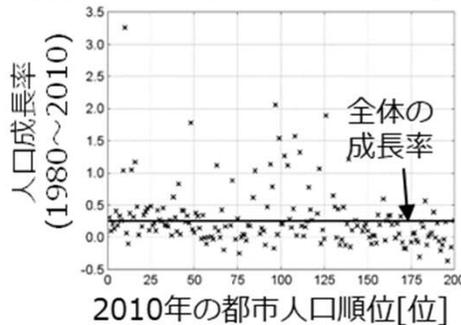
/土木計画学、交通

工学

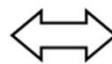
＜研究概要＞

本研究は、現実に観測されてきた「都市人口分布の変化（ミクロな変化）」と「都市規模分布の冪乗則（マクロな規則性）」の両方を再現できる、過去に類を見ない政策評価手法を開発することを目的としています。そのために、既存の空間経済分析枠組を根本から再構築し、「実現象との整合性」を確保し、「社会基盤整備や地域・都市政策がもたらす長期的効果の空間分布の把握」を可能かつ容易にする政策分析の基盤を確立させます。

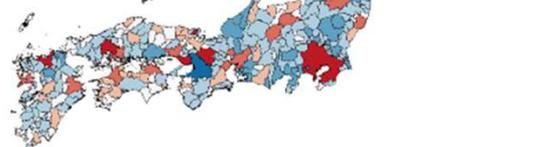
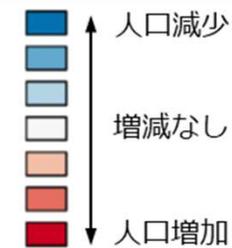
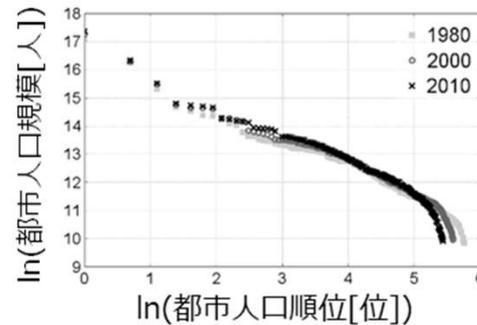
成長率は都市毎に大幅に異なる
(都市人口順位が大きく変動)



日本の都市雇用圏人口の変化(左図)と規則性(右図)



都市規模分布は年代に依らず
同じ冪乗則に従う



高速交通網整備の影響分析結果例

＜略歴＞

2003年 東北大学 工学部卒業、2005年 同大学 大学院情報科学研究科 博士前期課程修了、西日本旅客鉄道株式会社入社。2011年 東北大学 大学院情報科学研究科 博士後期課程修了、博士号取得。2011年 愛媛大学 助教、2014年 東北大学 助教。2016年より金沢大学 理工研究域 准教授。2023年4月より東京工業大学へ異動予定。